

平成 16 年 7 月 21 日

各 位

株式会社 埼玉りそな銀行

越谷広域斎場 P F I 事業向けプロジェクトファイナンスについて

りそなグループの(株)埼玉りそな銀行(本社:さいたま市、社長:利根忠博)は、越谷市が実施する P F I 事業向け協調融資の主幹事として、(株)武蔵野銀行(本店:さいたま市、頭取:三輪克明)及び青木信用金庫(本店:川口市、理事長:今泉裕)が参加する、総額 42 億円のプロジェクトファイナンス契約の調印を行い、本日、実施いたしました。

今回越谷市が実施する P F I 事業は「越谷広域斎場整備等事業」であり、協調融資団は、(株)大林組(本社:東京都港区、社長:向笠慎二)(株)宮本工業所(本社:富山市、社長:宮本岳司朗)東京ビジネスサービス(株)(本社:東京都新宿区、社長:野島信明)(株)日建設計(本社:東京都千代田区、社長:中村光男)及び(株)五輪(本社:富山市、社長:宮本幸司朗)が共同出資して設立した特別目的会社(SPC)「PFI 越谷広域斎場(株)」(さいたま市、小柳郁夫代表取締役)に融資いたします。本事業は、同 SP C が、斎場施設の設計、建設、維持管理及び運営管理を行うもので、事業期間は、設計・建設期間を含め約 22 年、BTO 方式(施設竣工後すぐに施設の所有権を市に譲渡)を採用することとなっております。

本件事業は、財政支出の削減・効率化及び斎場利用サービスの向上を図ることを目的として、P F I 方式の導入に至ったものであり、埼玉県内市町村による取組みとしては、2 件目の PFI 事業の実施となるものであり、県内金融機関のみによる協調融資団の組成は、これが初めての試みとなるものです。

埼玉りそな銀行では、昨年 10 月、埼玉県が大里郡寄居町で進めている埼玉県初の PFI 事業「彩の国資源循環工場」の廃棄物再資源化施設の整備・運営事業に際しても融資を実行しております。

全国的にも PFI の導入が本格化する中、今後は県内においても PFI 事業への取組みが一層活発化することが見込まれます。埼玉りそな銀行では、PFI 事業向け融資の取組みの他に、今年 1 月には、りそな総合研究所と共催にて自治体職員向けの PFI セミナーを開催するなど、地域に密着した金融機関として、県内における PFI の普及・促進に向けた取組みを行ってきております。今後とも、地域における社会資本の充実や行政サービスの効率化に資する PFI 事業に対する積極的な支援を行ってまいります。

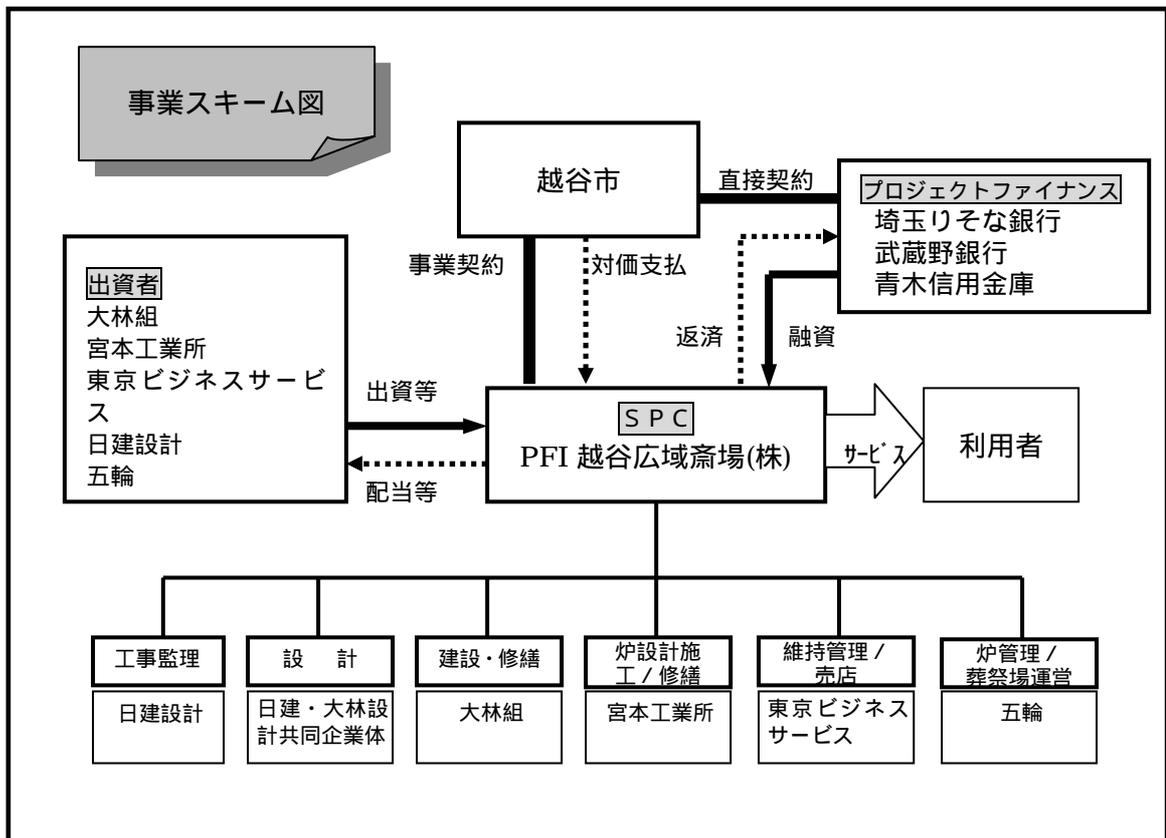
プロジェクトファイナンス

プロジェクトの資金調達において、返済原資をその事業から生み出されるキャッシュフローのみに限定するファイナンスの手法。担保は当該事業に関連する資産に限定され、原則として、プロジェクトを実施する親会社の保証等とはとらない。P F I においては、基本的に当該 P F I 事業のみを行う S P C が設立されること、及び収入は当該事業により生み出されるキャッシュフローに限られること等から、プロジェクトファイナンスの手法が活用されることが多い。

1. 事業の概要

事業名	越谷広域斎場等整備事業
施設の位置づけ	越谷市、吉川市、松伏町の広域斎場
整備地	越谷市増林地内 (建築面積：10,380 m ²)
施設規模・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上1階（一部2階） ・延床面積 8,556 m² ・火葬場...炉室（火葬炉設備 14 基）動物炉（1 基）、エントランスホール、告別室、待合ホール等 ・葬祭場...ホール、葬儀受付、式場、お清め室、パントリー等
事業者	PFI 越谷広域斎場(株) (構成員：大林組、宮本工業所、東京ビジネスサービス、日建設計、五輪)

2. 事業スキーム



以 上